

宍粟市内通学路対策一覧(H26.12.1現在)

※網掛けは「ソフト対策」又は「ハード対策対応済み」の項目

学校名	番号	箇所	通学路の状況(危険内容)等	対策内容	事業主体				
					道路管理者			警察	教委
					国道	県道	市道		
河東 小学校	45	山崎町矢原地内 新県道と矢原集落 からの旧道合流部	横断するときにカーブで見通しが悪く、また、スピードを出した車が走行するため危険。	信号機の新設が難しいため通学指導により対応する。					○
	46	山崎町中、高所地内 新県道と旧道との合流部	南部児童が横断歩道を2度涉るが、スピードを出した車が走行するため危険。	信号機の新設、歩道の延伸が難しいため通学指導により対応する。					○
山崎東 中学校	92	山崎町庄能地内 河東大橋西詰め	幅員が狭くすれ違うときに危ない、また、信号交差点の待合いスペースがなく危険。	歩道設置について検討する。通学指導でも対応。			○		○

※対策検討メンバー

国土交通省姫路河川国道事務所、兵庫県龍野土木事務所宍粟事業所、宍粟市建設部、宍粟警察署、宍粟市まちづくり推進部、自治会代表、PTA代表、小学校代表、中学校代表、宍粟市教育委員会